

第44回 中小企業景況調査 (平成 27 年 1 月 - 3 月)

《調査結果の要約》

製造業は好調を維持し、他業種は需要の停滞に直面しています。

- ・建設業に少し明るさが戻っていますが、小売業では景況の低下が続いています。
- ・業種別にみると、以下のとおりです。

3 ヶ月前から好転 ↑ : 製造業、建設業、飲食業

3 ヶ月前から悪化 ↓ : 小売業（最寄品）、小売業（買回品）、サービス業

1. 全業種の業況判断 DI は▲12.0（3 ヶ月前と比べ▲0.1 ポイント）とマイナス幅がほぼ横ばいです。
2. 設備投資件数は 27 件（3 ヶ月前に比べ+2 件）となりました。内訳の上位は、車両運搬具と建物の各 8 件、OA 機器の 6 件です。
3. 経営上の問題点（回答社数に対する比率）は、①需要の停滞：44%（51 社）が最も多く、②単価の低下・上昇難：26%（31 社）、③利用者ニーズの変化：26%（31 社）、④人件費以外の経費の増加：26%（30 社）が続いています。

〈国内および神奈川県の中小企業の景況トピックス〉

- ・全国の中小企業の業況は、持ち直しの動きを示しているものの、一部業種に足踏みが見られる。2015 年 1-3 月期の全産業の業況判断 DI は、前期▲19.4 から▲17.8（前期差 1.6 ポイント増）となり、マイナス幅が縮小した。

製造業の業況判断 DI は、前期▲14.4 から▲14.1（前期差 0.3 ポイント増）とマイナス幅がわずかに縮小した。業種別に見ると、機械器具でマイナスからプラスに転じ、パルプ・紙・紙加工品、食料品、窯業・土石製品など 5 業種でマイナス幅が縮小し、鉄鋼・非鉄金属が横ばいとなり、化学でプラスからマイナスに転じ、繊維工業、家具・装備品、金属製品など 6 業種でマイナス幅が拡大した。

非製造業の業況判断 DI は、前期▲21.0 から▲19.3（前期差 1.7 ポイント増）となり、マイナス幅が縮小した。産業別に見ると、卸売業、サービス業、小売業の 3 産業でマイナス幅が縮小し、建設業でマイナス幅が拡大した。

- ・神奈川県の中小企業景況は、2015 年 1-3 月期の業況 DI においては前期比 1.5 ポイント上昇の▲27.5 で、2 期連続の上昇となった。経営状況では、売上 DI は同 5.5 ポイント低下の▲21.9、また、採算 DI は同 2.0 ポイント上昇の▲29.6 となった。
今後の業況 DI を見ると、3 ヶ月後は現在比 1.3 ポイント低下の▲28.8、半年後は同 0.9 ポイント上昇の▲26.6 を見込んでいる。

《調査要領》

1. 調査時点：平成27年4月現在
2. 調査対象：鎌倉市内の中小企業、特に小規模企業（製造業・建設業・小売業（最寄品）・小売業（買回品）・飲食業・サービス業）の中から150企業を抽出しました。

	製造業	建設業	小売業		飲食業	サービス業	合 計
			最寄品	買回品			
調査件数	15	15	23	30	37	30	150
回答数	10	13	21	21	25	27	117
回答率	66.7%	86.7%	91.3%	70.0%	67.6%	90.0%	78.0%

3. 調査方法：郵送によるアンケート方式(一部経営指導員による聞き取り)
4. 調査項目
 - (1). DIの状況について
 - ① 自社の業況 ② 売上額 ③ 資金繰り ④ 採 算 ⑤ 従業員数
 - (2). 設備投資について
 - (3). 経営上の問題点について
5. 調査データについて
 - (1). DI：Diffusion Index(ディフュージョンインデックス・景気動向指数)の略。
各調査項目について、「増加」・「好転」したなどとする企業割合から「減少」・「悪化」したなどとする企業割合を差引いた数値で、企業の景況感の判断に使用する指数。
 - (2). データは当該期間（四半期ごと）と、その前年同期および向こう3ヵ月の見通しを対比したものです。
 - ・ 四半期； 1年の4分の1、すなわち「3ヵ月間」
 - ・ 前期比； 3ヵ月前との比較
 - ・ 前年同期比；1年前との比較

＜DI計算例＞

「やや増加」・「やや好転」50% 「変わらず」20% 「やや悪化」・「やや減少」30% の場合、次のような計算になります。

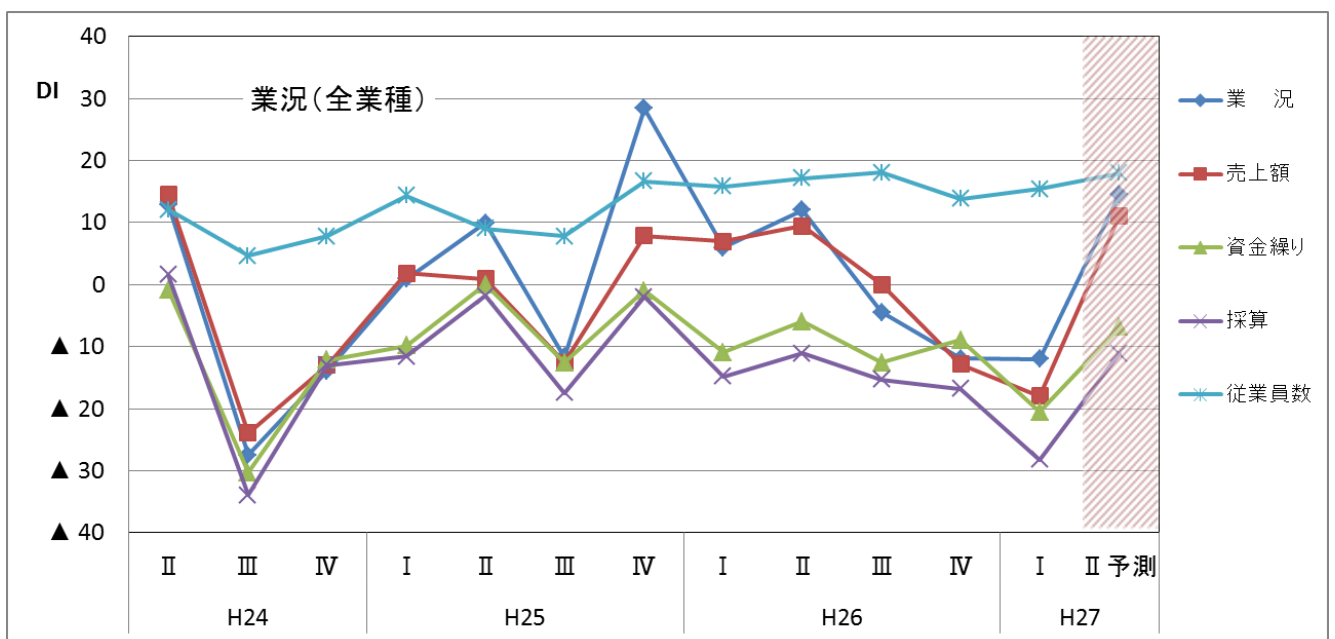
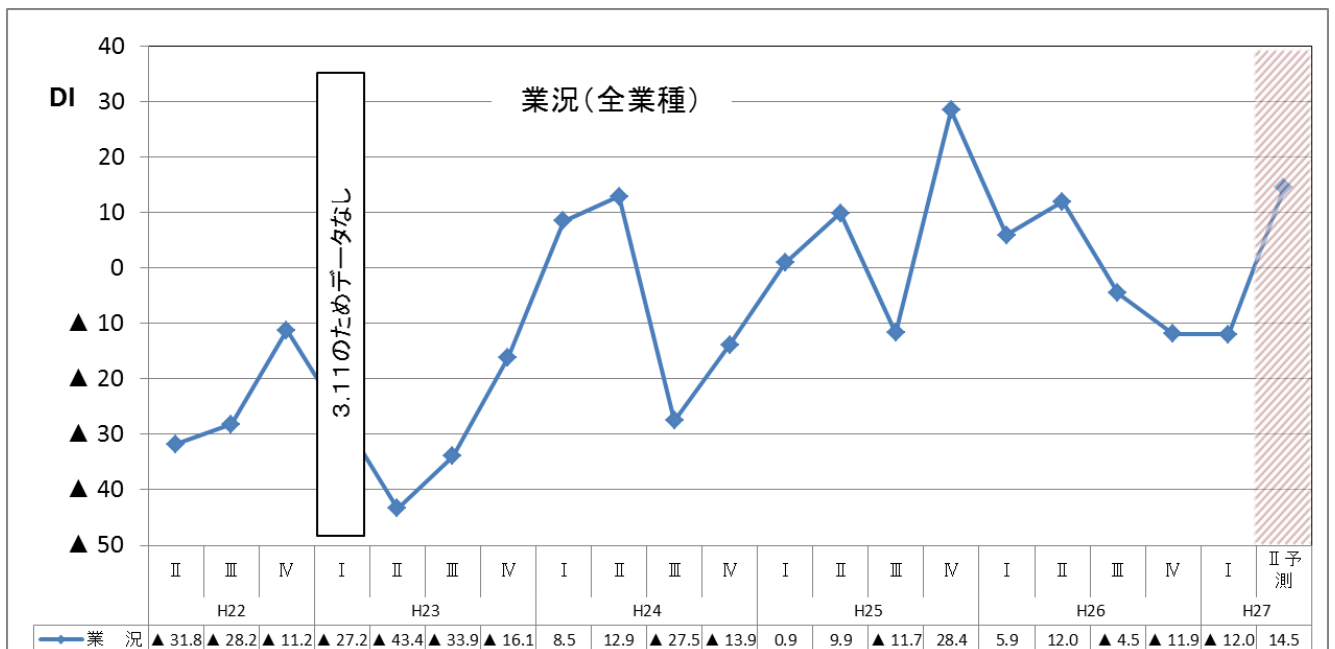
$$\begin{aligned} DI &= +50 - 30 \\ &= +20 \end{aligned}$$

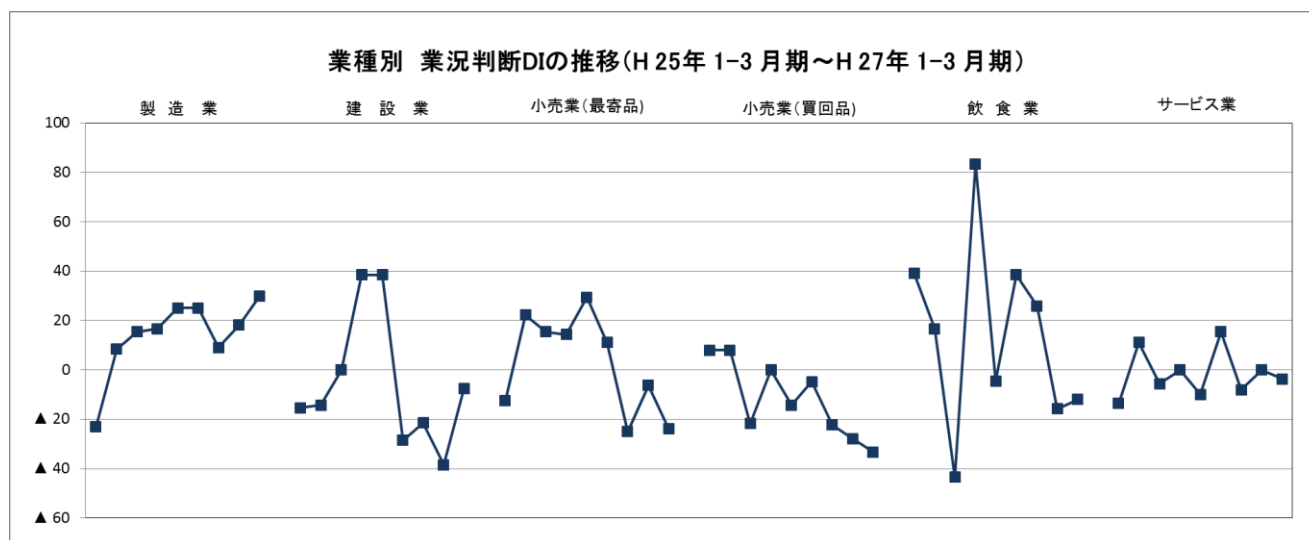
《調査結果》

I. 全業種

□業況 DI

- ・全業種の業況判断 DI は▲12.0（前期比▲0.1 ポイント）とマイナス幅がわずかに拡大しました。3 ヶ月先は+14.5 と改善の見通しです。
- ・売上 DI は▲17.9（前期比▲5.1 ポイント）とマイナス幅が拡大し、3 ヶ月先は+11.1 と改善の見通しです。
- ・資金繰り DI は▲20.5（前期比▲11.6 ポイント）とマイナス幅が拡大し、3 ヶ月先は▲6.8 と改善の見通しです。
- ・採算 DI は▲28.2（前期比▲11.4 ポイント）とマイナス幅が拡大し、3 ヶ月先は▲11.1 と改善の見通しです。
- ・従業員数 DI は+15.4（前期比+1.5 ポイント）と人手不足感がわずかに拡大し、3 ヶ月先は+17.9 と人手不足感はさらに拡大する見通しです。
- ・業種別の業況判断 DI は、製造業、建設業、飲食業で改善し、小売業（最寄品）、小売業（買回品）、サービス業で悪化しました。



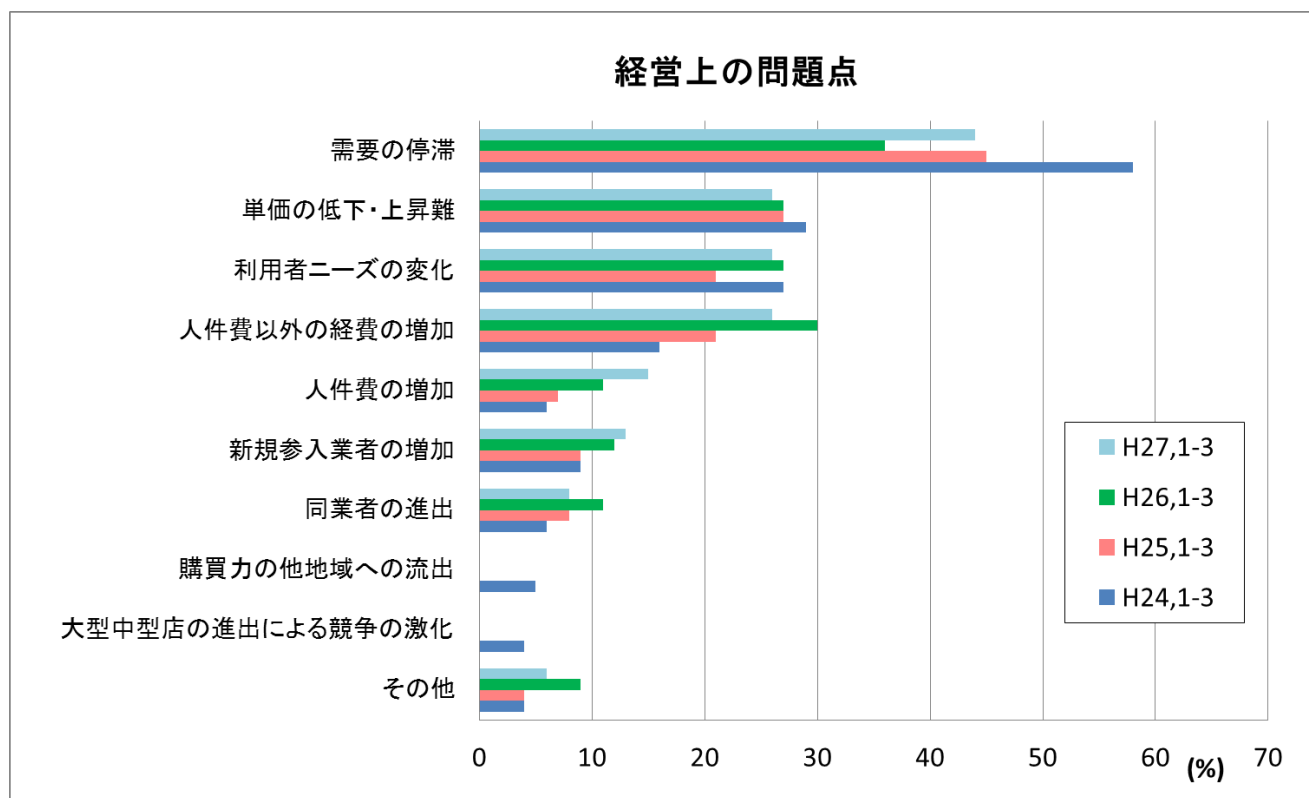


□設備投資の動向

- ・設備投資件数は 27 件（3 ヶ月前に比べ+2 件）となりました。内訳の上位は、車両運搬具と建物の各 8 件、OA機器の 6 件です。

□経営上の問題点

- ・経営上の問題点（回答社数に対する比率）は、①需要の停滞：44%（51 社）が最も多く、②単価の低下・上昇難：26%（31 社）、③利用者ニーズの変化：26%（31 社）、④人件費以外の経費の増加：26%（30 社）が続いています。

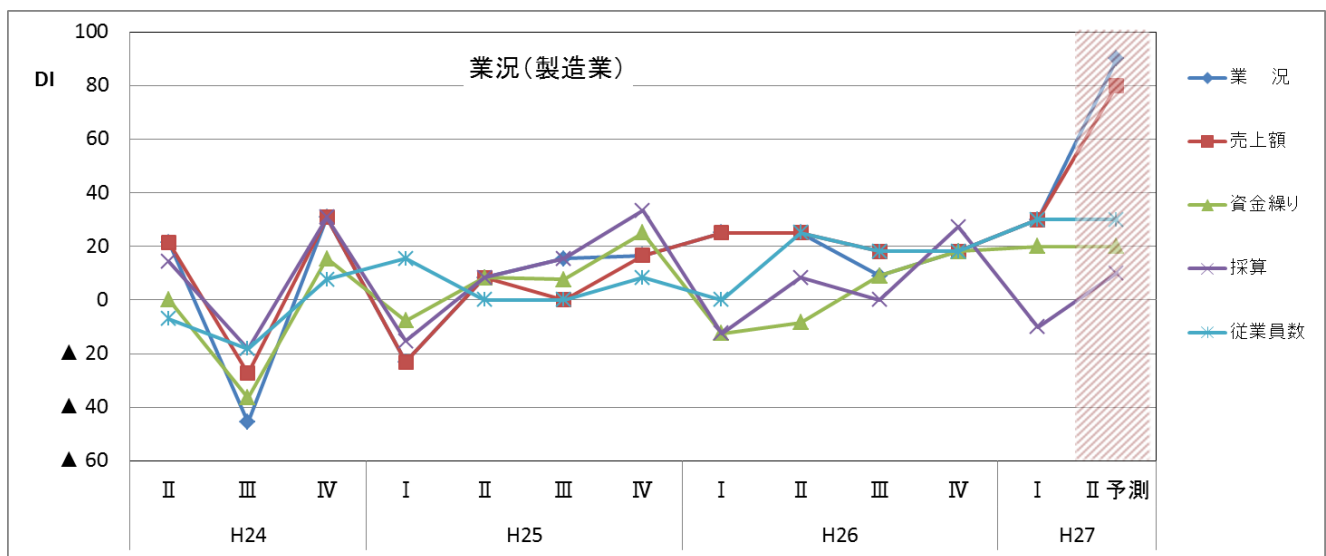


Ⅱ. 業種別

1. 製造業

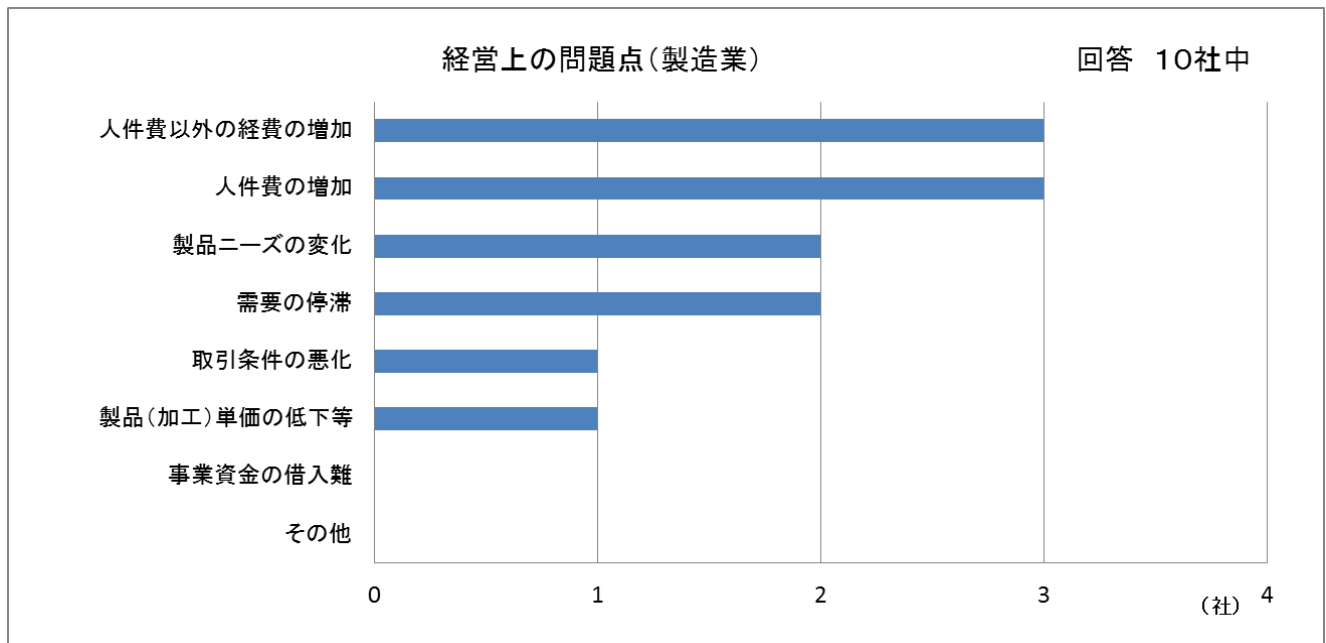
□業況 DI

- ・業況判断 DI は+30.0（前期比+11.8 ポイント）とプラス幅が拡大し、3 ヶ月先は+90.0 と改善の見通しです。
- ・売上 DI は+30.0（前期比+11.8 ポイント）とプラス幅が拡大し、3 ヶ月先は+80.0 と改善の見通しです。
- ・資金繰り DI は+20.0（前期比+1.8 ポイント）とプラス幅がわずかに拡大し、3 ヶ月先は+20.0 と横ばいの見通しです。
- ・採算 DI は▲10.0（前期比▲37.3 ポイント）とプラスからマイナスに大きく悪化し、3 ヶ月先は+10.0 と改善の見通しです。
- ・従業員数 DI は+30.0（前期比+11.8 ポイント）と人手不足感が拡大し、3 ヶ月先は+30.0 と人手不足感は横ばいの見通しです。



□設備投資の動向 設備投資件数は機械設備、O A機器と車輛運搬具の各 1 件です。

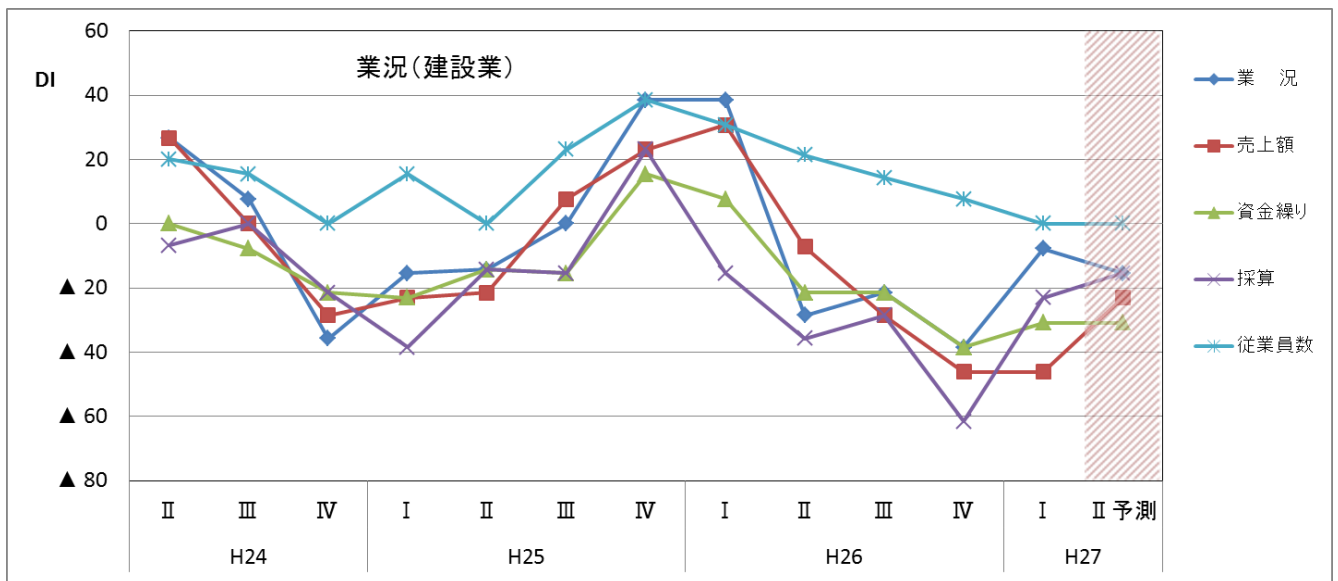
□経営上の問題点



2. 建設業

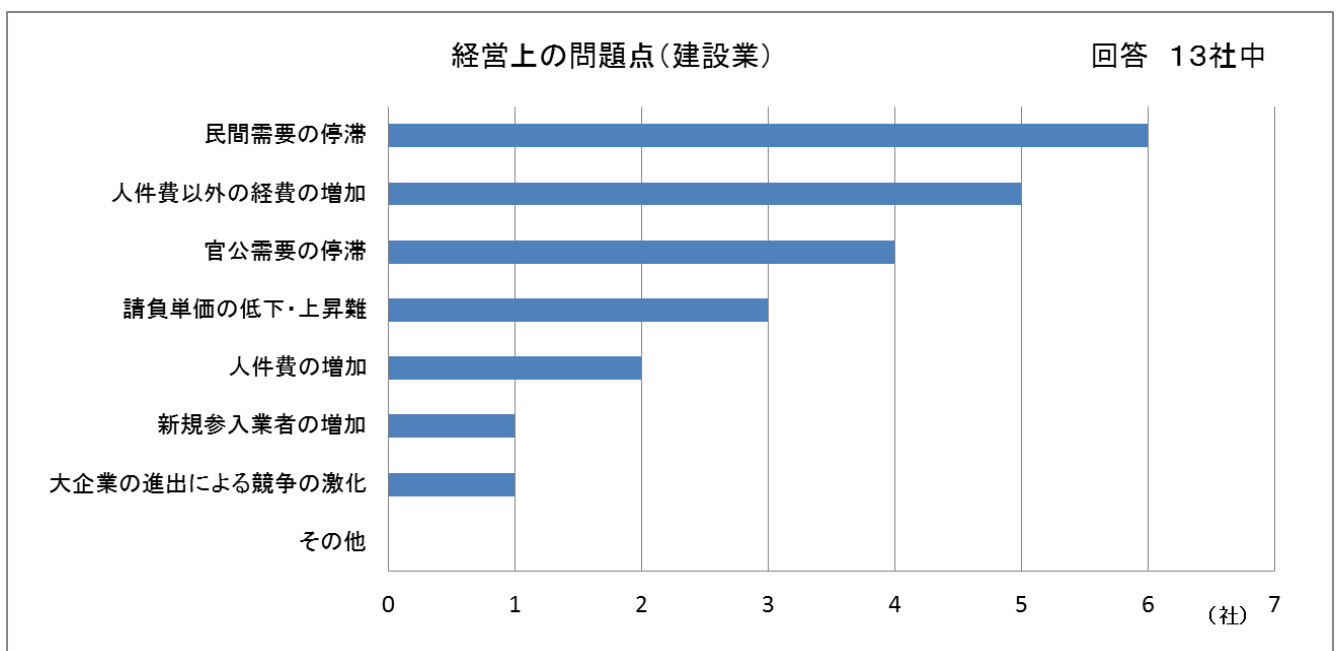
□業況 DI

- ・ 業況判断 DI は▲7.7（前期比＋30.8 ポイント）とマイナス幅が大きく縮小し、3 ヶ月先は▲15.4 と悪化の見通しです。
- ・ 売上 DI は▲46.2（前期比±0 ポイント）とマイナス幅が横ばいに推移し、3 ヶ月先は▲23.1 と改善の見通しです。
- ・ 資金繰り DI は▲30.8（前期比＋7.7 ポイント）とマイナス幅が縮小し、3 ヶ月先は▲30.8 と横ばいの見通しです。
- ・ 採算 DI は▲23.1（前期比＋38.5 ポイント）とマイナス幅が大きく縮小し、3 ヶ月先は▲15.4 と改善の見通しです。
- ・ 従業員数 DI は±0（前期比▲7.7 ポイント）と人手不足感がなくなり、3 ヶ月先は±0 と横ばいの見通しです。



□設備投資の動向 設備投資件数は車両運搬具の2件です。

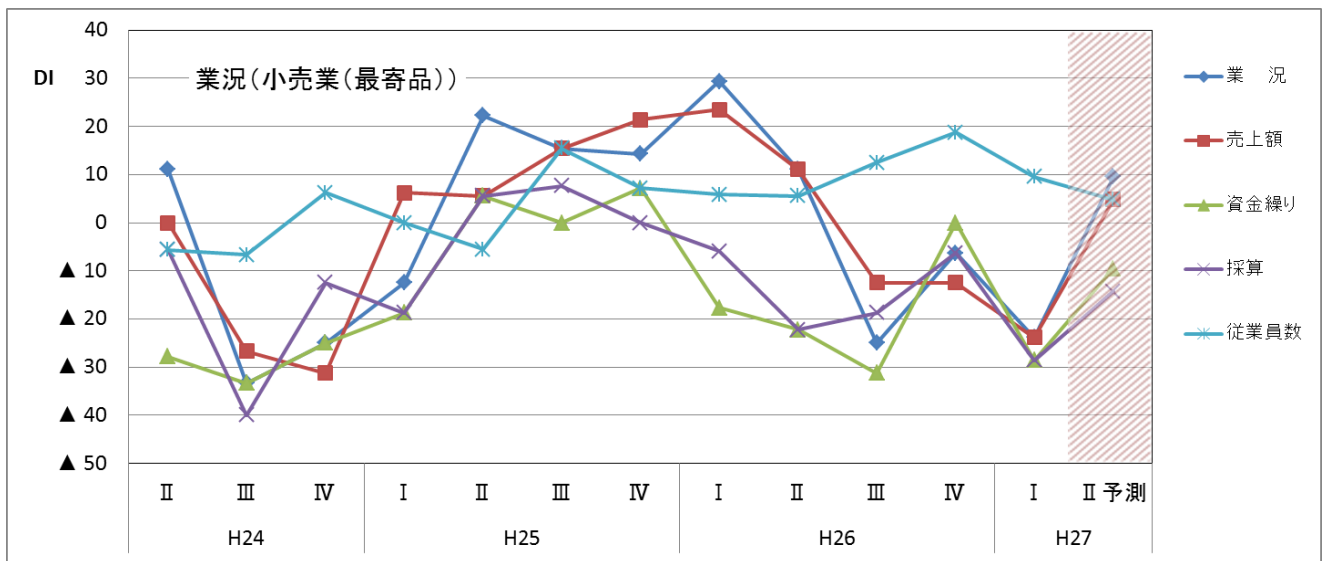
□経営上の問題点



3. 小売業（最寄品）

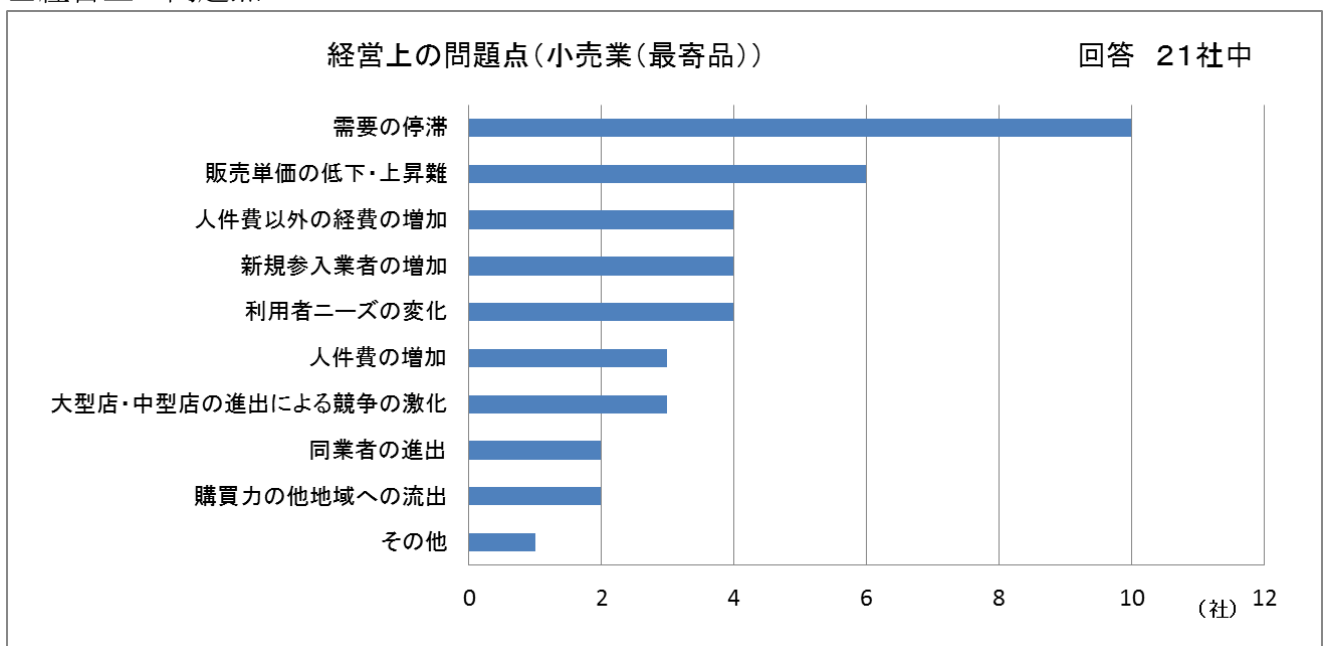
□業況 DI

- ・業況判断 DI は▲23.8（前期比▲17.6 ポイント）とマイナス幅が拡大し、3 ヶ月先は+9.5 と改善の見通しです。
- ・売上 DI は▲23.8（前期比▲11.3 ポイント）とマイナス幅が拡大し、3 ヶ月先は+4.8 と改善の見通しです。
- ・資金繰り DI は▲28.6（前期比▲28.6 ポイント）とマイナス幅が大きく拡大し、3 ヶ月先は▲9.5 と改善の見通しです。
- ・採算 DI は▲28.6（前期比▲22.3 ポイント）とマイナス幅が大きく拡大し、3 ヶ月先は▲14.3 と改善の見通しです。
- ・従業員 DI は+9.5（前期比▲9.2 ポイント）と人手不足感は縮小し、3 ヶ月先は+4.8 と人手不足感がさらに縮小する見通しです。



□設備投資の動向 設備投資件数は建物 3 件、機械設備と車輛運搬具の各 2 件、OA 機器とその他の各 1 件です。

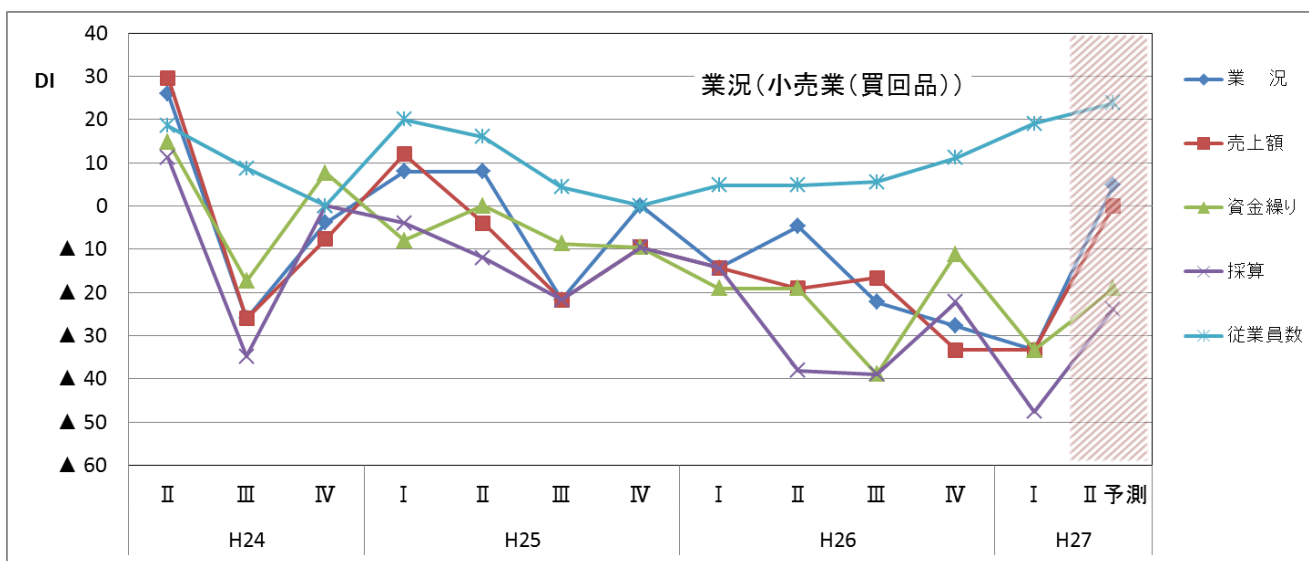
□経営上の問題点



4. 小売業（買回品）

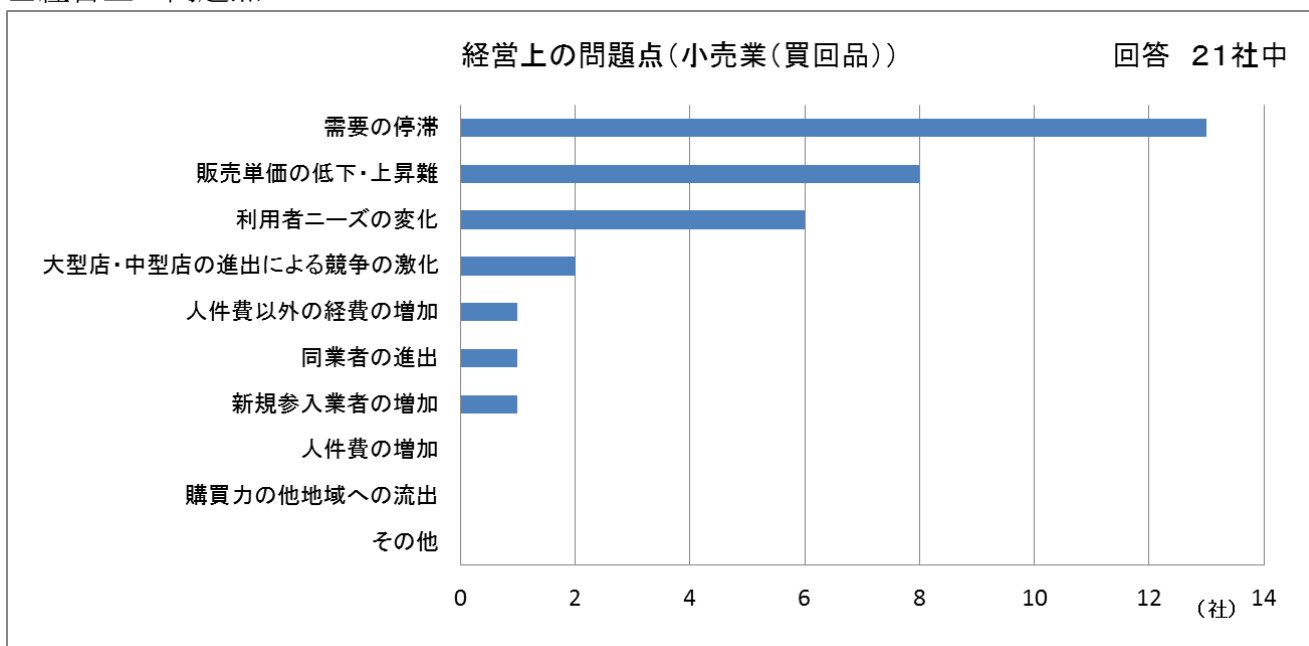
□業況 DI

- ・業況判断 DI は▲33.3（前期比▲5.6 ポイント）とマイナス幅が拡大し、3 ヶ月先は+4.8 と改善の見通しです。
- ・売上 DI は▲33.3（前期比±0 ポイント）とマイナス幅が横ばいに推移し、3 ヶ月先は±0 と改善の見通しです。
- ・資金繰り DI は▲33.3（前期比▲22.2 ポイント）とマイナス幅が大きく拡大し、3 ヶ月先は▲19.0 と改善の見通しです。
- ・採算 DI は▲47.6（前期比▲25.4 ポイント）とマイナス幅が大きく拡大し、3 ヶ月先は▲23.8 と改善の見通しです。
- ・従業員数 DI は+19.0（前期比+7.9 ポイント）と人手不足感が拡大し、3 ヶ月先は+23.8 とさらに不足感が拡大する見通しです。



□設備投資の動向 設備投資件数はO A機器、車輛運搬具と建物の各 1 件です。

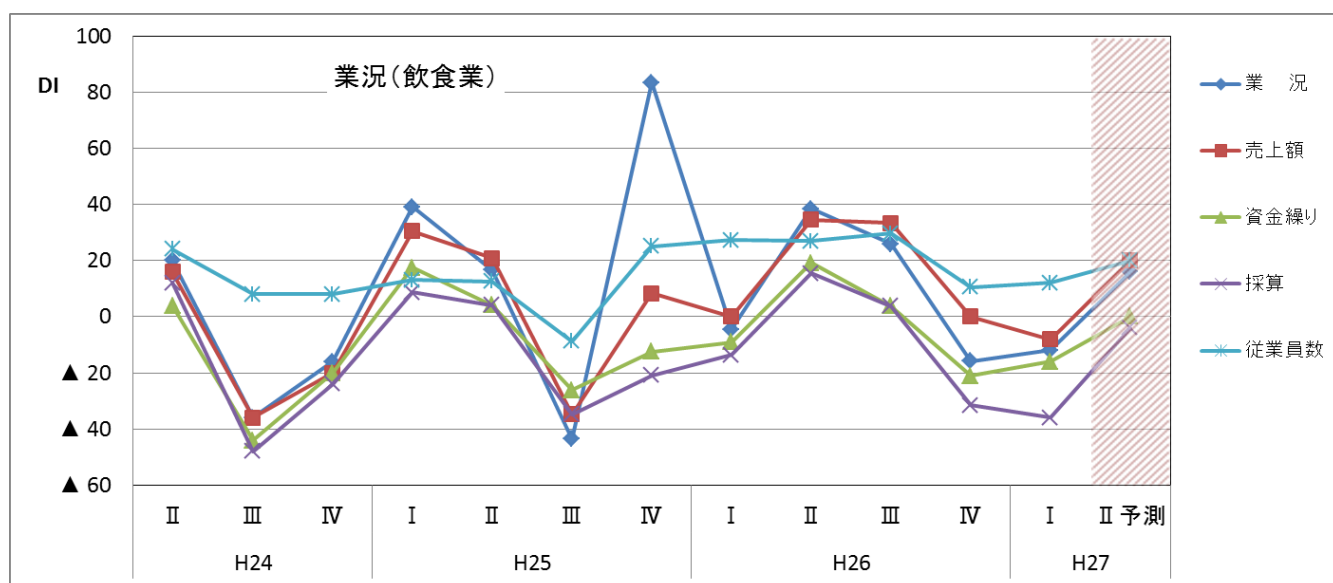
□経営上の問題点



5. 飲食業

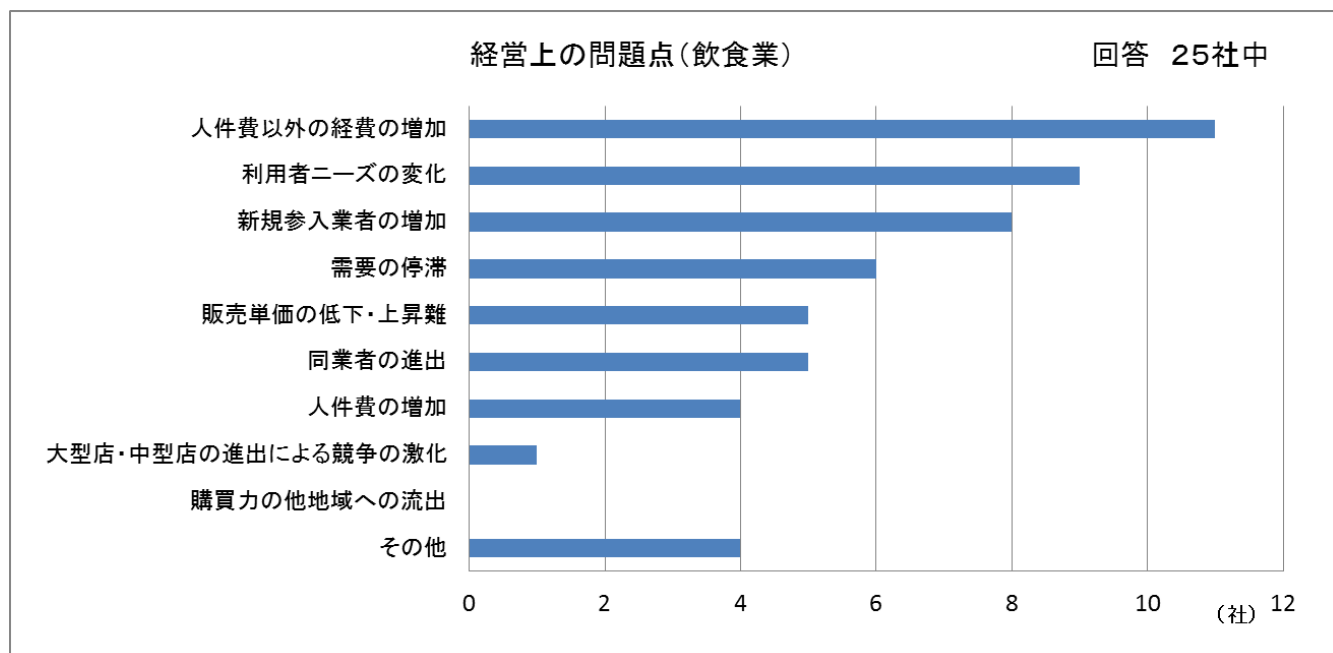
□業況 DI

- ・業況判断 DI は▲12.0（前期比+3.8 ポイント）とマイナス幅がわずかに縮小し、3 ヶ月先は+16.0 と改善の見通しです。
- ・売上 DI は▲8.0（前期比▲8.0 ポイント）とマイナス幅が拡大し、3 ヶ月先は+20.0 と改善の見通しです。
- ・資金繰り DI は▲16.0（前期比+5.1 ポイント）とマイナス幅が縮小し、3 ヶ月先は±0 と改善の見通しです。
- ・採算 DI は▲36.0（前期比▲4.4 ポイント）とマイナス幅がわずかに拡大し、3 ヶ月先は▲4.0 と改善の見通しです。
- ・従業員数 DI は+12.0（前期比+1.5 ポイント）と人手不足感がわずかに拡大し、3 ヶ月先は+20.0 と不足感がさらに拡大する見通しです。



□設備投資の動向 設備投資件数は建物 2 件、OA 機器とその他の各 1 件です。

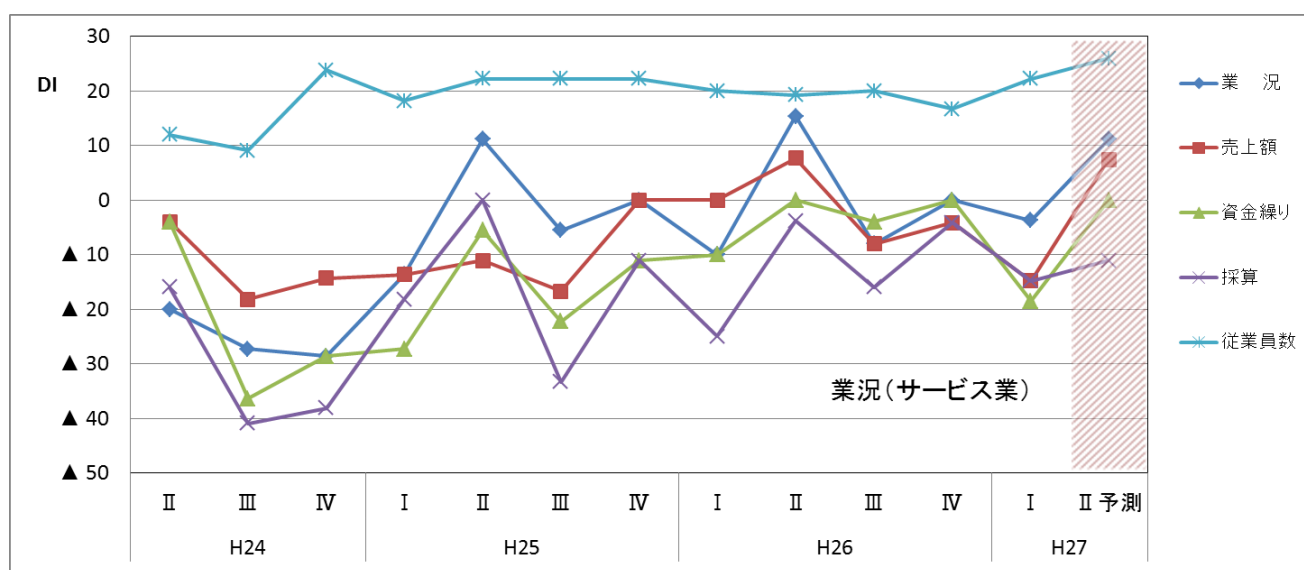
□経営上の問題点



6. サービス業

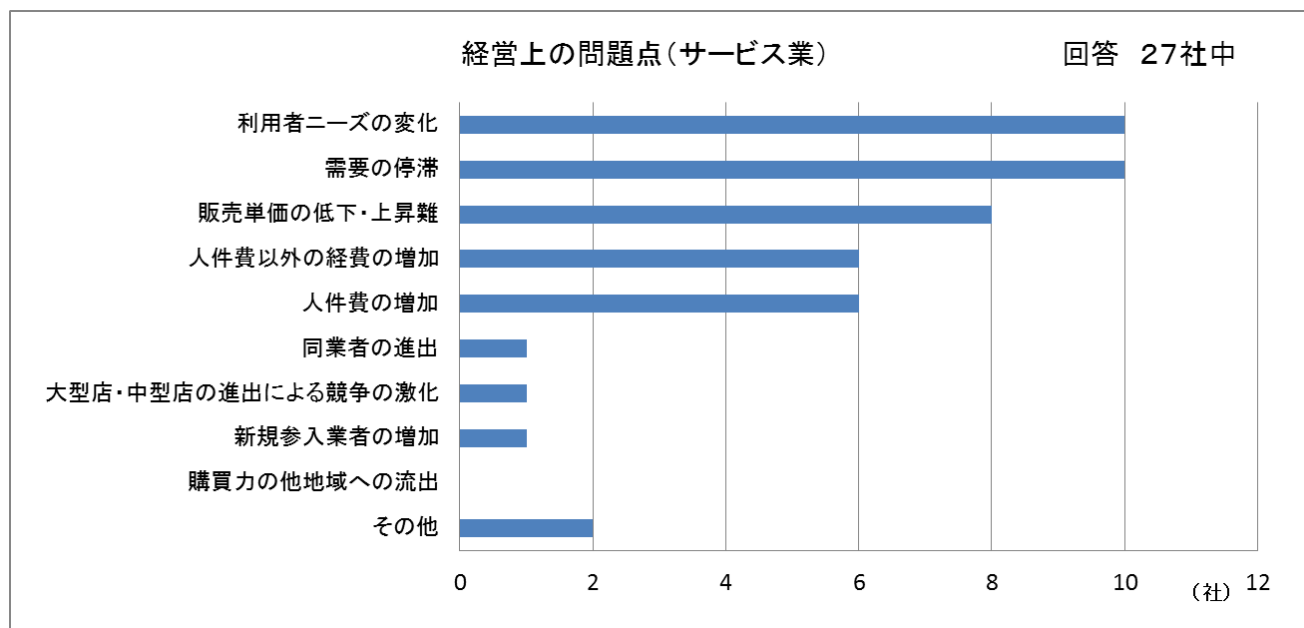
□業況 DI

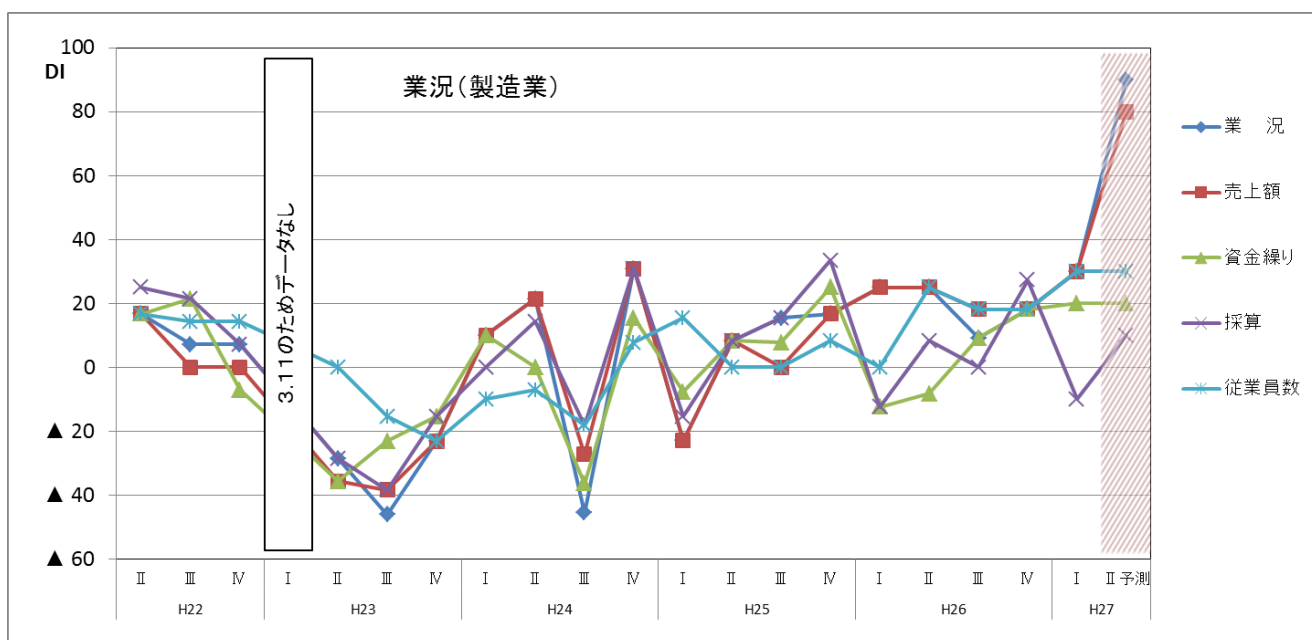
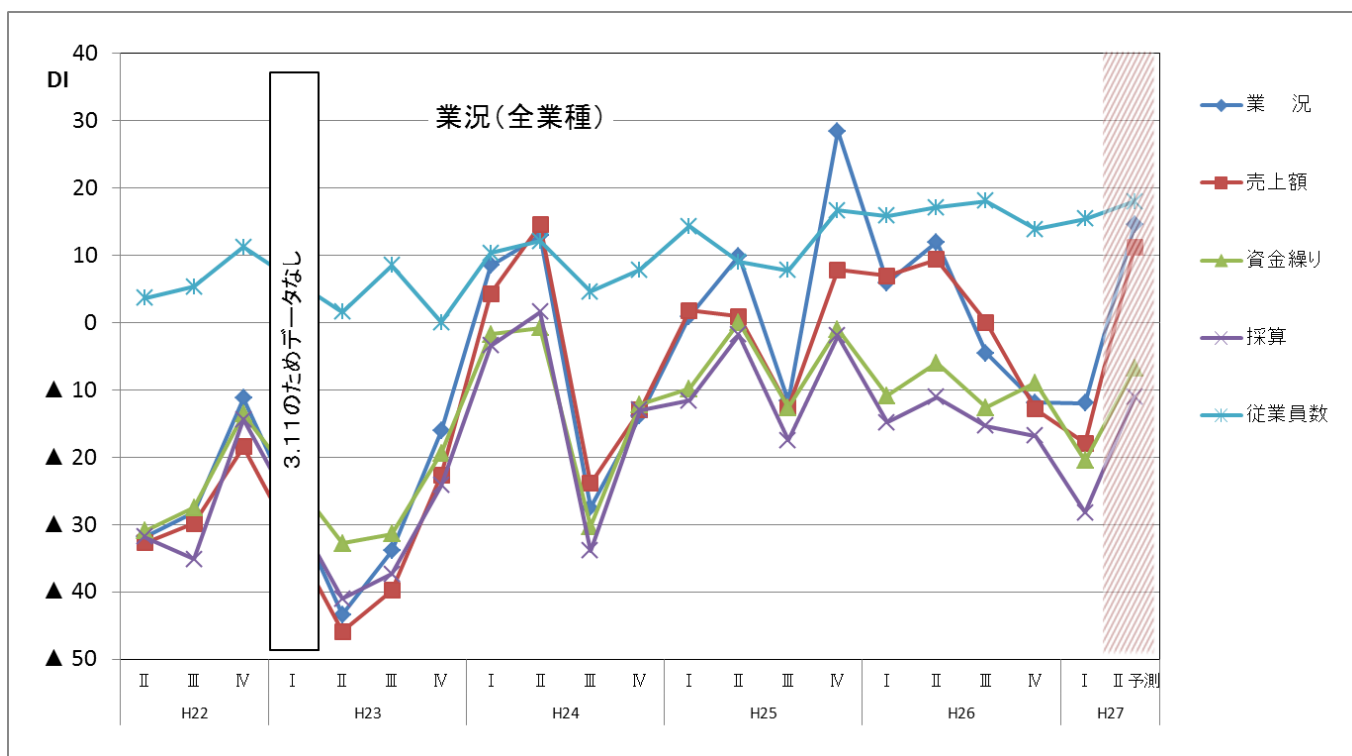
- ・業況判断 DI は▲3.7（前期比▲3.7 ポイント）とマイナス幅がわずかに拡大し、3 ヶ月先は+11.1 と改善の見通しです。
- ・売上 DI は▲14.8（前期比▲10.6 ポイント）とマイナス幅が拡大し、3 ヶ月先は+7.4 と改善の見通しです。
- ・資金繰り DI は▲18.5（前期比▲18.5 ポイント）とマイナス幅が拡大し、3 ヶ月先は±0 と改善の見通しです。
- ・採算 DI は▲14.8（前期比▲10.6 ポイント）とマイナス幅が拡大し、3 ヶ月先は▲11.1 と改善の見通しです。
- ・従業員数 DI は+22.2（前期比+5.6 ポイント）と人手不足感が拡大し、3 ヶ月先は+25.9 と不足感は続く見通しです。

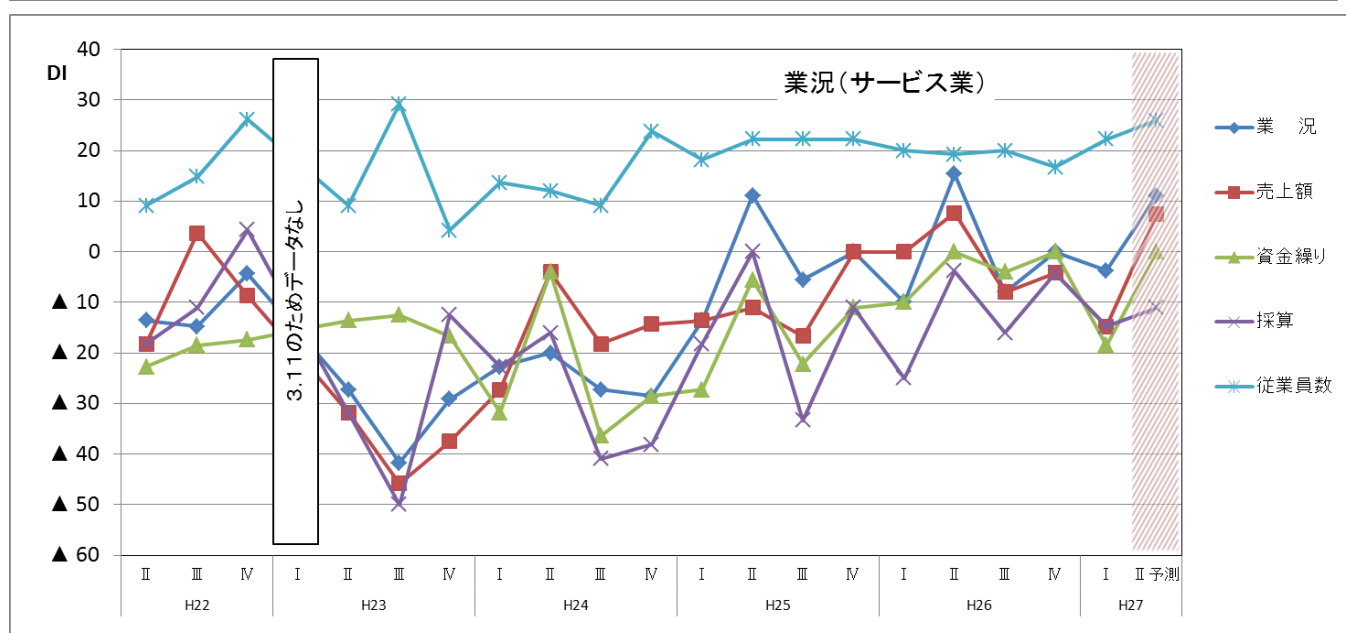
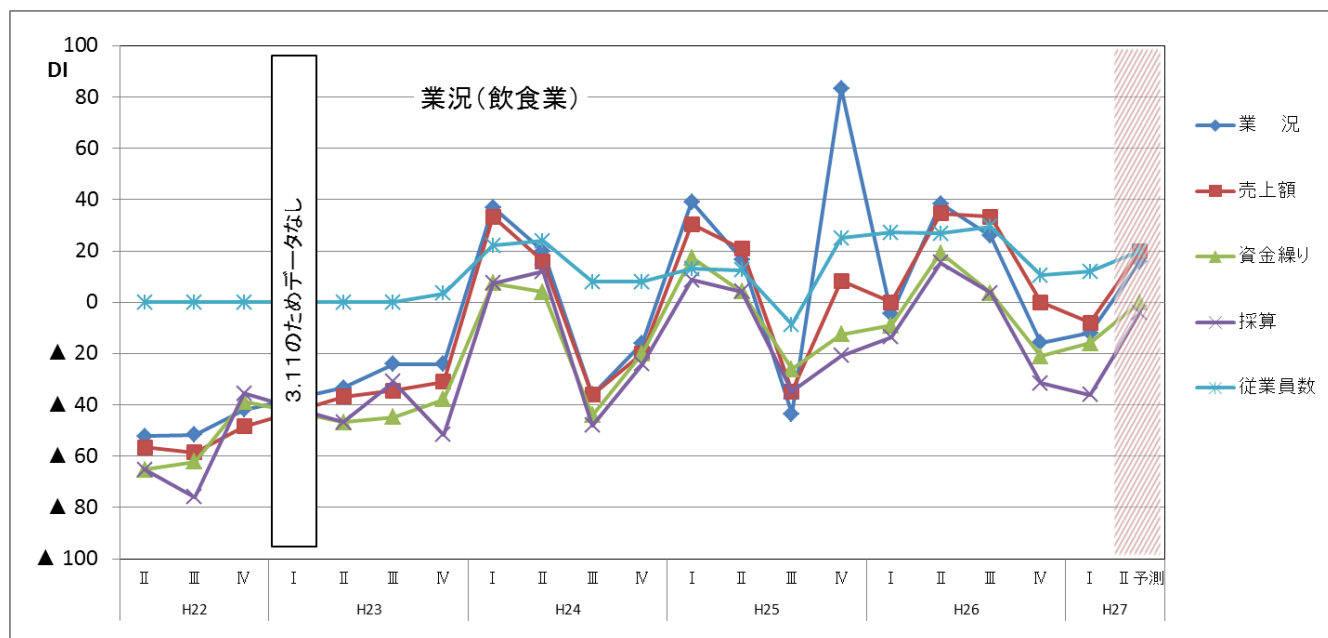


□設備投資の動向 設備投資件はOA機器、車両運搬具、建物の各2件です。

□経営上の問題点







設備投資

全業種	H22			H23				H24				H25				H26				H27	
	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ予測
OA機器	7	6	4	－	8	4	4	5	7	4	3	3	2	4	7	14	15	8	6	6	3
機械設備	4	1	1	－	3	1	6	3	4	2	4	3	3	4	4	3	8	8	7	3	3
車輛運搬具	3	6	1	－	3	4	3	5	10	3	3	1	4	3	4	11	6	6	6	8	5
建物	1	4	3	－	3	5	4	7	5	4	2	2	3	5	2	4	5	5	6	8	3
その他	1	2	1	－	3	3	0	0	1	2	1	1	3	2	1	1	3	2	0	2	2

製 造 業	H22		H23				H24				H25				H26				H27		
	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ予測
OA機器	1	2	1	－	2	1	0	0	1	0	0	0	0	1	2	4	4	2	1	1	0
機械設備	0	1	0	－	0	1	1	1	2	0	0	0	0	0	0	1	1	1	2	1	1
車輛運搬具	0	0	0	－	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1	1	0	1	1	1	1
建物	1	1	0	－	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
その他	0	0	0	－	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

建設業	H22			H23				H24				H25				H26				H27			
	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ予測		
OA機器	1	1	1	－	1	1	3	0	2	0	0	0	0	0	2	2	3	0	0	0	0		
機械設備	0	0	0	－	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
車輛運搬具	1	0	0	－	0	1	1	2	1	1	0	0	1	0	0	3	1	1	2	2	1		
建物	0	0	0	－	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0		
その他	0	0	0	－	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0		

小売業 (最寄品)	H22			H23				H24				H25				H26				H27	
	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ予測
OA機器	1	0	1	－	0	0	0	1	0	0	0	1	1	2	3	2	2	1	2	1	1
機械設備	1	0	1	－	0	0	2	0	0	0	0	0	2	2	1	1	2	2	2	2	2
車輛運搬具	0	2	0	－	1	2	0	1	2	1	0	1	1	0	1	2	1	0	0	2	1
建物	0	1	0	－	0	2	2	2	1	2	0	0	0	2	0	0	1	2	2	3	1
その他	0	0	0	－	0	1	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1	0	1	1

小売業 (買回品)	H22			H23				H24				H25				H26				H27	
	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ予測
OA機器	2	0	0	－	1	1	1	0	1	2	2	1	1	0	0	1	1	1	1	1	1
機械設備	0	0	0	－	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
車輛運搬具	1	2	0	－	0	1	1	0	1	1	1	0	0	0	0	2	1	0	0	1	1
建物	0	0	0	－	1	1	0	1	2	0	0	1	0	1	1	2	0	0	0	1	0
その他	0	0	0	－	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

飲食業	H22			H23				H24				H25				H26				H27	
	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ予測
OA機器	1	0	1	－	1	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	1	2	1	1	1	0
機械設備	3	0	0	－	2	0	2	1	1	1	3	3	1	2	2	1	5	4	4	0	0
車輛運搬具	0	1	1	－	0	0	0	1	3	0	0	0	1	2	1	0	2	2	2	0	0
建物	0	2	3	－	2	1	1	1	0	0	1	1	3	2	0	1	2	2	2	2	0
その他	0	1	1	－	2	2	0	0	1	1	0	0	2	1	1	0	2	1	1	1	1

サービス業	H22			H23				H24				H25				H26				H27	
	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ予測
OA機器	1	3	0	－	3	1	0	4	2	2	1	1	0	0	0	4	3	3	3	2	1
機械設備	0	0	0	－	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1	1	0	0
車輛運搬具	1	1	0	－	1	0	0	1	2	0	2	0	1	1	1	3	1	2	2	2	1
建物	0	0	0	－	0	1	1	1	2	2	1	0	0	0	0	1	1	1	1	2	2
その他	1	1	0	－	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0

以上